

## The future of Jojo これからの10年

～改革者・責任者として歩む～

新型コロナウイルスの感染拡大は、感染症対策への課題だけでなく、それまで見えにくかった社会の課題が深刻化していることを浮き彫りにしました。

京都府議会においても対策について議論、提案しており、コロナ禍で「表面化している」「広がりつつある」京都府の課題を示し、未来への責任者として対策について行動します。



学び、提案し、行動し、検証する



### 課題 01 人口減少・少子化

## 人口減少の根本的問題を考え、対策内容を再検討

京都府は地域特性を踏まえた対策が必要

少子化問題は1990年から指摘され続け、あらゆる社会問題に影響する課題です。しかし、その対策は取り組み内容、スピードに課題が多く、約30年を経た現在は少子化が指摘された時期に生まれた赤ちゃんが30歳となっています。人口減少は当然の結果であり、早急な対策が求められます。地域別の取り組みも重要であり、京都は子育て環境の向上により出生率上昇に挑戦するため、子育て環境の地域特性を見える化するツールを作成しました。



### やるべきこと!

- これまで後手後手であった行政の少子化対策への反省と今後への基本戦略の確認
- 出会い、結婚、出産、子育て、保育、教育、就労に至るまでの総合的な支援に取り組むための環境整備

### 出生率を上げるための具体策

#### 合計特殊出生率の向上

結婚、出産の希望が叶う社会環境づくり  
(若年者、未婚者のニーズ把握等から)

#### 婚活支援

京都府出生数のうち7割以上が成婚女性の出生

きょうと婚活応援センターの事業を強化  
AIマッチングシステム、スポーツ婚事業の強化と  
移住婚プロジェクトの開始

#### 経済的側面を重要視した対策

非正規雇用労働者の正規雇用に向けた  
ワンストップ支援

企業と連携した奨学金返済支援  
子育て支援医療費助成制度

#### 子育て環境見える化ツールの活用

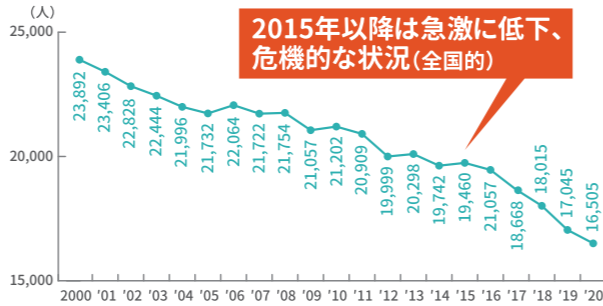
モデル地域の取り組みを検証～研修会  
ツールの活用支援に専門家を派遣

#### 子育て環境の充実と移住政策のリンク

「移住するなら京都」推進事業への  
取り組み強化と市町村支援、関連団体との連携

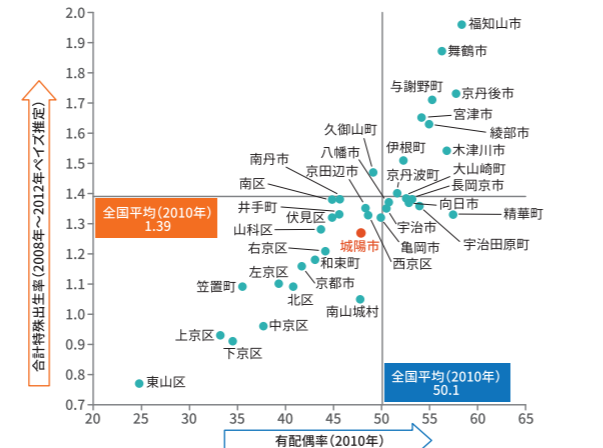


京都府の出生数の推移



総務省 国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口、  
総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数を基に作成

合計特殊出生率と有配偶者率



合計特殊出生率(2008年～2012年推定値)【平成20年～平成24年人口動態推計・市町村別統計(厚生労働省)】  
有配偶率(2010年)【国勢調査(総務省統計局)より算出】

### ヤングケアラーはこんな子どもたちです



京都府ヤングケアラー  
総合支援センター  
TEL 075-662-2840  
月曜日から土曜日、午前10時から午後6時まで

### ダブルケア サポート事業

京都府ではダブルケア  
アラサーが、ダブルケ  
ア経験者と悩みを共  
有したり、情報収集  
をしたりすることで、  
負担感を軽減し、  
育児及び介護に前  
向きに取り組めるよ  
う支援するための事  
業を実施しています。



子育て家庭、高齢者やその家族を支援されている皆様へ

京都府 派遣費用は無料

ダブルケア ピア・サポーター

派遣事業をご活用ください

派遣の仕事を同時にダブルケアアラサーは、経済的・精神的・身体的に多大な負担を抱えています。京都府では、ダブルケアに悩む人々や育児や介護に前向きに取り組むよう支援するため、「ダブルケアピア・サポーター」の派遣事業を行っています。

こんなとき、ダブルケアピア・サポーターを活用してみませんか？

- ◆ダブルケアケアを困難なとき◆  
ダブルケアケアの経験者(経験者)が、ダブルケアケアに悩む人々や育児や介護に前向きに取り組むよう支援するため、派遣事業を行っています。
- ◆会議や勉強会を実施するとき◆  
経験者や経験者(経験者)の経験やノウハウを、子育てや介護に悩む人々や育児や介護に前向きに取り組むよう支援するため、派遣事業を行っています。
- ◆子育てや介護が困難なとき◆  
子育てや介護が困難な人々や育児や介護に前向きに取り組むよう支援するため、派遣事業を行っています。

ダブルケアピア・サポーターとは

経験者や経験者(経験者)の経験やノウハウを、子育てや介護に悩む人々や育児や介護に前向きに取り組むよう支援するため、派遣事業を行っています。

お問い合わせ先 子育て支援センター  
TEL: 075-662-3444 E-mail: kobomogor@kyocin.jp

申し込み方法 子育て支援センターまでご連絡ください。

京都府

## 課題03 京都府の経済・消費

### コロナダメージを受けた京都経済・消費の活性化

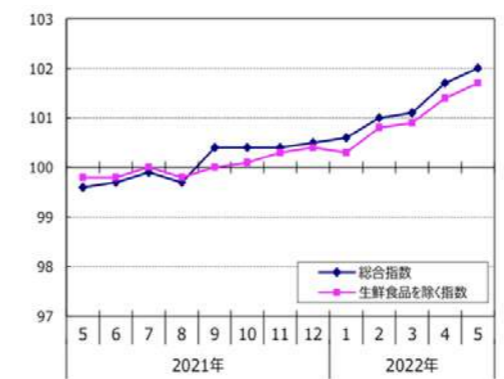
#### 地域特性を知る・今とこれからの見据える

府内経済は個人消費を中心に緩やかに持ち直しているものの、コロナ禍、国際情勢の混乱に伴う物価高騰など予断を許さない状況です。

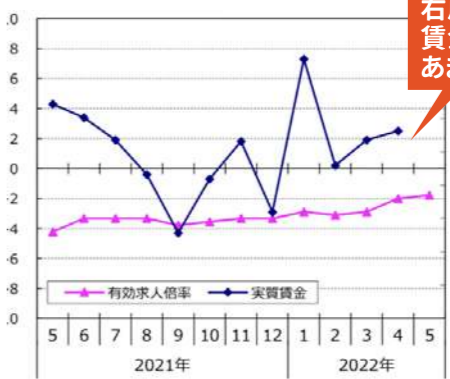
#### やるべきこと!

- 府内企業の88%を占める小規模企業等のコスト削減を支援
- 伝統産業の販路開拓を支援
- テレワーク環境とともに副業から複業への環境の整備を進める

京都府内の物価統計



京都府内の雇用と賃金



物価は  
右肩上がりだが  
賃金は  
あまり上がっていない

京都府政策企画部企画統計課情報分析係「京都府経済の動向」より引用

## 課題02 ダブルケア・ヤングケアラー

### 専門家、研究者の協力を得て 見えにくかった福祉課題の対策へ

#### 京都府も動き始めました

母子家庭のライフサイクルにおける複数ケア研究会の研究代表者で京都華頂大学の流石智子教授から現状(ヒアリング調査結果)をお伺いし、その対策を練り上げ、府へ提案させていただきました。引き続き取り組みます。

#### やるべきこと!

- ひとり親家庭のダブルケア支援 ※育児と介護を同時に担う「ダブルケア」の状態にあるひとり親世帯  
府は243世帯を把握(うち25%が家族の手助けなく、労働(収入)に影響)  
2022年度調査で明らかになった厳しい状況を踏まえ支援策を強化  
子どもの預かりなど家庭支援員の派遣や相談窓口で専門員を配置
- ヤングケアラー支援 ※本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを子どもが日常的に行う  
府は総合支援センターを開設  
学校等の関係機関との連携を強化(相談体制など)、夏頃をめどに連携支援マニュアルを作成





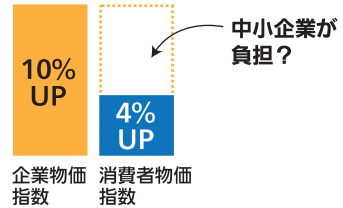
## 城陽市 中小企業の活性化

### 城陽市の現状

城陽市内企業のうち中小零細企業の割合は99%以上  
城陽市の経済の活性化には中小企業の活性化、そこに働く従業員の賃上げがカギになる  
中小企業経営者の73%程度が「賃上げできない」と回答しているとのデータがある

### 酒井の分析

全国調査であるが、消費者物価指数が昨年12月4%上昇している状況で、企業物価指数は約10%上昇との結果。企業間取引で物価がプラス10%、しかし、消費者が購入する際の価格はプラス4%、その差に中小企業の負担が指摘されている。だから賃上げできないのでは。



### 酒井の施策提案

## 地方自治体での中小企業の実態調査 (国と連携)

中小企業の賃上げブレーキとして「価格転嫁」がよく指摘されるが、実は製造業、小売業、医療・福祉関係、教育関係などの業種ごと又は地域別に独自の要因がある。



## 大切な命とまちを守り、次世代につなげる。

### 環境問題

未来への責任者としての対策を創造し実現へ



#### 具体的な取り組み

- ▶ 家庭向け・共同購入制度
- ▶ 中小企業向け・省エネ設備等の導入と省エネ診断士等の派遣一体化で経営効率化支援
- ▶ 地産地消型の再エネ導入促進、営農型太陽光発電の導入、駐車場への太陽光発電設置
- ▶ 建築物への再エネ導入 (床面積300m<sup>2</sup>以上の建築物に再エネ義務制度を拡大)へ中小工務店への研修など支援強化

### 防災・集中豪雨対策

線状降水帯予測情報発令 (2022年6月1日から)への備え

災害要配慮者、コロナ感染者の的確な避難行動への支援

防災部局と福祉部局の連携強化

他府県事例の研究と府の具体的対策、避難計画の策定



## 酒井つねお 主な役職

- ▶ 魅力ある地域づくりに関する特別委員会 副委員長
- ▶ 府民環境・厚生常任委員会 委員
- ▶ 府民クラブ京都府議会議員団 団長
- ▶ 国民民主党京都府連 幹事長
- ▶ 京都みらい会議(政策研究会) 代表



### 酒井つねお事務所

〒610-0121 京都府城陽市寺田袋尻21-3 堀井ビル2F  
TEL.0774-57-1700 FAX.0774-57-1701